

川の流れるように

平成16年も元気で楽しく生きようと思う私。朝、目が覚めて、ふと気が付くと、カラスが鳴いて、スズメも鳴いて、ああ今日も元気に起きられて良かったと思う。

早いもので紅葉の風景が終わって木枯らしが吹いて寒くなり、あつという間にまた新しい年が来て、そして美しい銀世界へと化す。

しかし、世界の情勢やこの世の中、目まぐるしく変わるといった方が良いのか、それともそれに慣れるようにについてゆくようにすべきかと思う。

それには、川の流れるように、水だつて途中石にぶつかつても、木にさえぎられても決して途中で

止まることなく、流れてる。

私も世間の流れに逆らわず、人に逆らわず、そしてこの時代に遅れないようにについてゆこうと思えます。

そして、また明日も明るいい日があるように自分なりに勉強して元気に暮らそうと思っています。

(新川町/佐藤愉喜子さん)

ピアノと私

私は幼稚園のときからピアノをはじめ、この冬で6年になります。友達がやっていたので私もピアノ教室に入りました。

初めは「おもしろそうだなあ」でやっていただけ、今はピアノが大好きでやっています。

入って何カ月間は、お母さんがついてきてくれてレッスンを見てもらうのが楽しみで通っていたけれど、お母さんがついてこなくなつて、今は自分が上達することを楽しみに通っています。

初めのレッスンは音符を読むことや書くことから始まり、少し読めるようになると今度はピアノをひく練習になりました。たまにむずかしいひきかたになると練習が「やだなあ」と思うことがあり、今も時々ありますが、ピアノが大好きな気持ちはかわりません。

この冬休みには「エリーゼのために」を完成させて、今年小学校最後のピアノの発表会なので、自分の好きな曲をひきたいです。

(桜木町/山下舞子さん・青葉小学校5年)

新しいプールで子どもたちと泳ぐ日が楽しみ



こばやしゆきえ
千歳町/小林幸江さん

昨年暮れ、市民プールが閉館しました。『登別スイミングクラブ』に入会し小学生から水泳を始めた私にとって、毎日のように練習に通った思い出深いプールでした。

就職、結婚そして出産と水泳から遠ざかっていた私ですが、3年前幼稚園に入園した長男が、私がかつて所属していたクラブに入り、プールに通い始めたのをきっかけに、私も少しずつ健康づくりを兼ねて泳ぎ始めるようになりました。

社会人の水泳サークル『登別カップ連』に入会させていただき、水泳大会などにも参加していましたが、昨年3月に札幌市で開催された『第25回JSCA全国マスタースイミングフェスティバル』に参加し、50m背泳ぎで優勝することができました。10代のころとは違い、家事や子育てなどで忙しく、なかなか練習する時間をつくれませんでした。全国規模の大会で優勝でき、夫や子どもたちもとても喜んでくれました。

今年は、待望の新市民プールがオープンします。長男と、そして4月から幼稚園に通い始める長女も一緒に新しいプールで水泳ができれば、きっと楽しい年になることでしょう。

8

月



第40回登別地獄まつり(8月29日~31日)



登別温泉ふれあいセンターオープン(8月4日)

2003年を振り返って⑥